

当社の電気およびガス料金プランについて

2022年8月31日

株式会社 CD エナジーダイレクト

平素より CD エナジーダイレクトの電気・ガスをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当社の電気・ガス料金は、燃料費・原料費調整額を加算あるいは減算して毎月お客さまにご請求しております。当社の料金は、電気は東京電力エナジーパートナー（株）、ガスは東京ガス（株）と燃料費（原料費）調整額が同様となるように設定しておりますが、東京電力エナジーパートナー（株）の一部の電気料金プラン（従量電灯・低圧電力など）^{※1}や東京ガスのガス料金プラン（一般料金など）^{※2}には調整単価に上限がある一方、当社料金プランにおいては上限設定がございません。^{※3}そのため、燃料価格が高騰し、上限を超えた場合、当社の料金プランの燃料費（原料費）調整額の方が高くなる場合があります。

最近の世界的な燃料価格高騰により、東京電力エナジーパートナー（株）の燃料費調整額は2022年9月分の料金から、東京ガス（株）の原料費調整額は2022年7月分の料金から上限を超える状態となっております。

そのため、お客さまのご契約状況やご使用量等によっては、上限設定のあるプランとの比較で、燃料費（原料費）調整額を考慮しないケースでは切り替えによる料金メリットが出る場合でも、当社の料金プランのご加入により燃料費調整額に差が生まれた結果、切り替えによる料金メリットが出ない場合がありますので、あらかじめ当社の料金プランにご加入いただく際には、現在お使いの電力会社・ガス会社の料金体系を必ずご確認くださいませようお願いいたします。

詳細につきましては、以下をご参照ください。

[燃料費調整制度について](#)

[原料費調整制度について](#)

- ※1 東京電力エナジーパートナー（株）の燃料費調整単価の上限設定が無い電気料金プランは、従量電灯B、従量電灯C、低圧電力などの特定小売供給約款等に基づく料金プランを言います。
- ※2 東京ガス（株）の原料費調整単価の上限設定が無いガス料金プランは、一般料金、ずっともガス、暖らんプランなどの一般供給約款および一部の選択約款に基づく料金プランを言います。
- ※3 東京電力エナジーパートナー（株）、東京ガス（株）以外の会社の料金プランにおいても燃料費（原料費）調整額の上限設定がある場合と無い場合がございます。